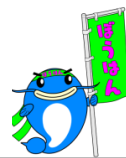


# 令和7年11月末の犯罪発生状況



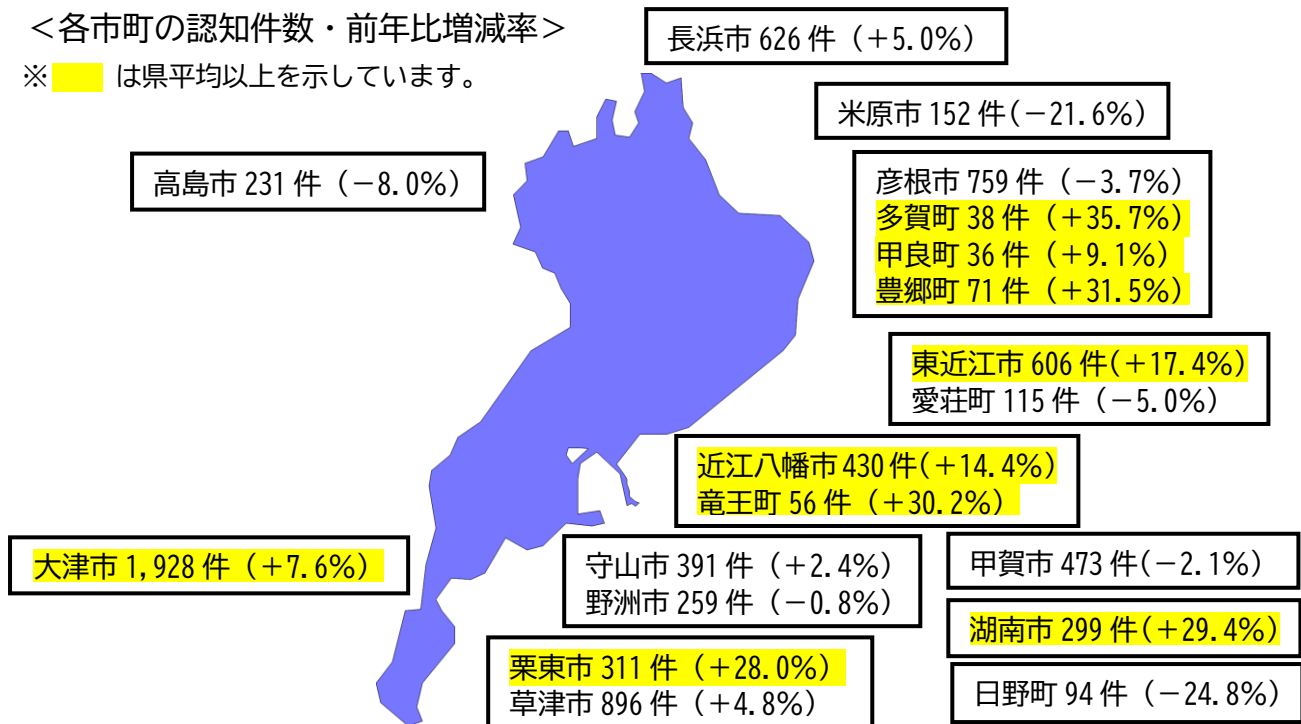
令和7年12月16日  
(公社) 滋賀県防犯協会

県内の刑法犯認知総数 7,830 件 (前年比+416 件 +5.6%)

※全国 47 都道府県中、滋賀県の認知総数は 23 番目、犯罪率は 15 番目に多い

<各市町の認知件数・前年比増減率>

※      は県平均以上を示しています。



## <犯罪率>

人口1万人当たりの刑法犯認知件数  
県平均 55.9 件より高い市町  
(全国平均 57.3 件)

- ①豊郷町102.9件
- ②彦根市67.8件
- ③甲良町60.3件
- ④草津市60.3件
- ⑤長浜市57.5件
- ⑥愛荘町56.1件
- ⑦湖南市56.0件
- ⑧大津市55.9件

## <前年比・増加犯罪>

- (増加件数5位まで)
- ①詐欺+237件 (1,137件)
  - ②自転車盗+112件 (1,375件)
  - ③万引き+63件 (1,000件)
  - ④脅迫+28件 (86件)
  - ⑤払出盗+23件 (48件)
  - ⑤自動販売機ねらい+23件 (36件)

## <多発犯罪>

- (300件以上)
- ①自転車盗 1,375件 (+112件)
  - ②詐欺 1,137件 (+237件)
  - ③万引き 1,000件 (+63件)
  - ④器物損壊 590件 (-1件)
  - ⑤暴行 365件 (+3件)

## 特殊詐欺、SNS型投資・ロマンス詐欺の発生状況

### 1 特殊詐欺

- ・本年11月末の発生状況は369件(前年比+119件)、被害金額は約11億4,803万円(前年比+4億6,452万円)
- ・高齢者(65歳以上)の被害は130件(全体の35.2%)、約5億71万円(全体の43.6%)
- ・11月中の発生は37件。うち、オレオレ9件、預貯金2件、架空料金請求16件、交際あっせん3件、その他4件、カード窃盗3件

### 2 SNS型投資・ロマンス詐欺

- ・本年11月末の発生状況は、SNS型投資詐欺140件(前年比+35件)、被害金額は約15億8,683万円(前年比+6億5,839万円)、SNS型ロマンス詐欺156件(前年比+22件)、被害金額は約12億1,045万円(前年比+2億1,819万円)うち投資名目129件約11億4,804万円、その他のロマンス等名目27件約6,241万円

### 3 詐欺の手口

**キャッシュカードを狙った詐欺が多発。被害者のほとんどが高齢者です。**

- ・たとえ警察官や金融機関の職員を名乗っていても、カードを渡したり暗証番号を教えるはいけません。
- ・知らない番号からの電話は取らない。防犯機能付電話機の使用や常に留守番電話にするなどの対策を！

**マッチングアプリなどを通じて知り合った人物から、「異性を紹介するのでデートクラブの登録料を支払うように」「認証手数料が必要」などと言って電子マネーの送付や現金の振込を要求される手口の詐欺が増加。11月現在、被害者は全員男性です。**

- ・マッチングアプリやSNSで知り合った人物に金銭等を要求されても送金してはいけません。一度支払うとその後様々な名目で支払いを要求され続けますが、実際に異性に会うことはできません。